



南アルプス市在住
児童文学作家

森島 いずみ

もりしま いずみ

私にとって図書館は、とてもリラックスできる場所です。行儀よく並べられた読み物の背表紙のタイトルからストーリーを想像するのはとても楽しいし、好きな雰囲気タイトルの出会えば手に取ってパラリとめくり、興味がわかれば借りてみます。

ひと口に本といっても多種多様で、専門書のような知るための本にはじまり、心を動かされる文学書、ノウハウ本、そして絵本。食べ物に例えるなら、お米やパンのような主食に相当する本や、おやつみたいな本、薬みたいな本。

今ではインターネットでほとんどのことは調べられるので、わざわざ図書館で調べ物をする人も少なくなったようです。それでも、古い紙のにおいや手触りを体で感じながらじっくりと調べ物をする、調べたことが脳裏にしっかりと張りついてくれます。

「知る」ということは本来とても楽しいことだからです。



【図書館児童コーナーにて】

さて、私は、幸か不幸か、若い頃から外国に住んだり辺境を旅したり、大病を乗り越えたり、東日本大震災で被災したりしたおかげで、いろいろなことを知ることができました。ただ知っているだけではもったいないので、その経験から知り得たことを、よく咀嚼して「心」という引き出しに蓄えてきました。

幸運なことに、作家という仕事を得ることができたので、縁あって住みついた南アルプス市を舞台に、本を書き上げることができました。この春に出版された『ずっと見つめていた』は、児童書というカテゴリーを越えて、大人の方たちにも好評をいただいています。この本は、私にとって、とても大切な一冊になると思います。子どもたちのみならず、あらゆる世代の人々への願いをこめて書いた一冊だからです。手に取って、自然あふれる南アルプス市の清涼な空気を感じていただけたらと思っています。



『ずっと見つめていた』
森島いずみ/作 しらこ/絵
偕成社

作家プロフィール

秋田県出身。立命館大学文学部卒業。
大学在学中に中国へ留学、卒業後は旅行業を経て通訳業に従事し、そのかわり児童文学を書き始める。

「ニイハオ・ミンミン」(のちの『まっすぐな地平線』)で第15回小川未明文学賞優秀賞、『パンプキン・ロード』で第20回小川未明文学賞大賞、『あの花火は消えない』で第63回産経児童出版文化賞フジテレビ賞、その他受賞歴多数。

東日本大震災時福島県で被災し、2011年山梨県へ移住。現在南アルプス市在住。

図

書

館

という場所

ワクワク！！ おたのしみ袋

夏休み 企画

ライライ&ヨゲンノトリ しおり

小学生を対象におたのしみ袋を用意しました。ライライのオリジナルバッグの中に、テーマに沿った本が3冊入っています。(本は貸出になります) どんな本が入っているかは、借りてからのお楽しみ！

「ライライ&ヨゲンノトリしおり」と「ラヴィ&ライライおうちでぬりえ」も入っています。お家で楽しい時間を過ごしてくださいね。

〈実施期間〉

8月4日(火)～
おたのしみ袋終了まで

〈対象〉

小学生



図書館マスコットキャラクターライライとヨゲンノトリがしおりになりました。ヨゲンノトリは山梨県立博物館所蔵『暴瀉病流行日記』に登場する2つの頭を持つふしぎなカラスのような鳥です。昔、コレラが流行した時、疫病退散を祈願して人々に拝まれたとされています。

しおりは8月4日から市内の図書館で配布する予定です。



おすすめの本の紹介

図書館の Facebook・Twitter ではおすすめの本を紹介しております。

おすすめのものはリストを作成し、後日配布する予定です。紹介しているものはすべて市内図書館にありますので、ぜひ本を借りる際の参考にしてみてください。

国立国会図書館「デジタル化資料送信サービス」開始 図書館ホームページ検索ページリニューアル

予
告

国立国会図書館「デジタル化資料送信サービス」が利用できるようになります。国立国会図書館が収集・保存しているデジタル化資料のうち、絶版等の理由で入手困難な資料を図書館のパソコンで閲覧・複写することができるサービスです。「国立国会図書館デジタルコレクション」の200万点以上の資料を閲覧することができます。

また、南アルプス市立図書館ホームページの検索ページリニューアルを進めております。スマートフォンでも見やすくなり、資料の検索や予約等利用しやすくなる予定です。

詳細は図書館のホームページ等でお知らせいたします。

中央図書館(055-280-3300) 中央図書館芦安分館(055-282-7285) 白根桃源図書館(055-284-6010)
八田ふれあい図書館(055-285-5010) わかくさ図書館(055-283-1501) 甲西図書館(055-282-7291)